

販売名	乳糖水和物「ヨシダ」	製造販売	吉田製薬株式会社	
局方名	日本薬局方 乳糖水和物			
洋名	Lactose	発売年月	2008 年 7 月	
一般名	乳糖水和物	薬価収載年月	2008 年 7 月	
剤形	散剤	薬価	10g 20.50	健保適用
規制区分	普通薬 局方	日本標準商品分類番号	877111	
厚生労働省薬価基準収載医薬品コード	7111001X1310	YJコード	7111001X1310	
構造式	<p>分子式:分子量  <math>C_{12}H_{22}O_{11} \cdot H_2O</math>:360.31</p>  <p><math>\beta</math>-D-Galactopyranosyl-(1→4)-<math>\alpha</math>-D-glucopyranose monohydrate</p>	性状	<p>本品は白色の結晶、又は造粒した粉末で、においはない。                  水に溶けやすく、エタノール(95)にほとんど溶けない。</p>	
組成	哺乳動物の乳汁から得た糖分である。			
用途	賦形剤として調剤に用いる。			
薬理作用	<p>小児の下痢に与え、又は育児用乳製品に添加する。ほかに散剤や錠剤の賦形剤として広く使用される。賦形剤としては中性で反応性が少なく、やや甘味があり、多少矯味性があり、水溶性で白糖のように吸湿性でないことなどの利点があるので極めて広く用いられる。</p> <p>乳の中にある乳糖はガラクトースを含むが、これは有用な腸内細菌 <i>Lactobacills acidophilus</i> の発育を盛んにして腸の作用を成長するに役立つともいわれている。また、腸におけるカルシウムの吸収を増大するという。いずれにしてもブドウ糖、ショ糖などとは体内においては異なった作用を示すようである。なお糖としては割合に水に溶けにくいので一時に多量に服用しても胃粘膜を刺激することが少ない。</p>			
備考	<p>貯法 : 密閉容器                  包装単位 : 500g</p>	<p>請文                  求献                  先</p>	<p>吉田製薬株式会社 学術部                  東京都中野区中央5-1-10                  TEL (03)3381-7291</p>	